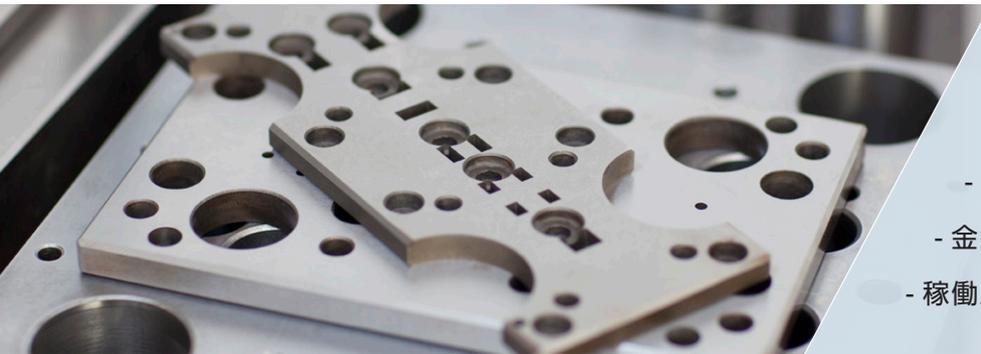


# 金型の確認、管理業務を効率化



こんなお悩みはありませんか？

- 金型の型式確認を目視で行っている
- 棚卸に時間がかかる
- 金型の場所を探すのに時間がかかる
- 稼働履歴、修理履歴を把握したい

## RFIDを活用した金型管理のご提案

金型の管理にRFIDを用いることで、複数の金型の情報を一括で読み取ることができるようになり、これまで目視確認や手書きでの帳票管理をなくし、ミスのない効率的な管理を実現します。

Before



After



### 導入効果

- ☑ IDを照合することでポカヨケを徹底
- ☑ 探索機能を使い「探す」手間を削減
- ☑ 棚卸の作業時間を短縮
- ☑ R/W (Reader/Writer) で履歴管理が可能

### RFIDのシステム構成 (一例)

RFIDラベルプリンタ	RFIDラベル	RFIDタグ
<p>スキャントロニクス® CL4NX-J Plus RFID</p> <p>SCeTa (シート)</p>	<p>(株)サトー製 ST5030R6-MK01</p> <p>(株)サトー製 ST7015R6-RE01</p>	<p>ironside 耐熱目安温度 125℃</p> <p>Dash-On XS 耐熱目安温度 150℃</p> <p>MicroX II-Paint Shop 耐熱目安温度 250℃</p>

- ・RFID製品は、精密な半導体を搭載しており、環境によって読み取り性能が大きく変化するものであることをご理解ください。
- ・製品を使用される前に、ご使用になる機器を用いて十分な実地試験を実施した上、お客さまのご判断で導入をお願いします。
- ・RFIDタグ・ラベルの最終的な貼り付け位置は、お客さまにて確認・運用をお願いします。

詳しくは弊社営業まで、お気軽にお問い合わせください

**0120-226310** 受付時間: 24時間 365日  
株式会社サトー [www.sato.co.jp](http://www.sato.co.jp)

全国の営業拠点一覧はこちらへアクセスしてください

- 記載内容は2021年8月現在のものです。
- 製品改良のため無断で仕様を変更することがありますのでご了承ください。
- いかなる形式でも本誌の一部または全部の複製および無断転載をお断り致します。
- 記載されている会社名、ソフトウェア名、製品名などは各社の商標、または登録商標です。

